

政策 02 豊かな心と知性を育むまちづくり

施策 01 豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
学校生活を楽しく過ごせ、豊かな心と健やかな体が育まれています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	学校生活を楽しく送っている児童の割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	基準値
	【学校教育課】	95.0	-	93.6	98	☔
評価	H30年度（R元年度は数値未取得）の実績値に比べ、現状値が1.4ポイント低下した。コロナ禍の学校生活において、授業や行事、部活動等で様々な制限を受け、コミュニケーションも取りづらい状況が影響したものと分析する。					☔
		(低下)	対前年度	(比較不可)	目標達成度	(---)

指標	学校生活を楽しく送っている生徒の割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R元)	(R02)	(R05)	基準値
	【学校教育課】	92.9	-	94.2	94	☀
評価	H30年度（R元年度は数値未取得）の実績値に比べ、現状値が1.3ポイント向上した。コロナ禍の学校生活において、授業や行事、部活動等で様々な制限はあったものの、落ち着いた生活環境、学習環境が作られたものと分析する。					☀
		(向上)	対前年度	(比較不可)	目標達成度	☑ (達成)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 道徳性・社会性の向上

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	道徳・ルールを守る児童の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	91.7	-	94.0	96	☀ (向上)
評価	H30年度（R元年度は数値未取得）の実績値に比べ、現状値が2.3ポイント向上した。道徳教育を重視した教育活動を進めたことによるものである。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	道徳・ルールを守る生徒の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	86.7	-	88.5	88	☀ (向上)
評価	H30年度（R元年度は数値未取得）の実績値に比べ、現状値が1.8ポイント向上した。道徳教育を重視した教育活動を進めたことによるものである。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						☑ (達成)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	不登校児童発生率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	0.62	0.79	0.96	0.23	☔ (低下)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が0.17ポイント低下した。該当児童数は46名である。行事への参加をきっかけに学校へ登校できた児童がいる一方、一人ひとりの事情に合わせた家庭への働きかけ、医療機関との連携を進めているが、一進一退の児童もいる。					対 前年度
						☔ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	不登校生徒発生率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	3.23	3.62	4.02	1.8	☔ (低下)
評価	前年度の実績値に比べ、実績値が0.4ポイント低下した。該当生徒は96名である。行事への参加をきっかけに学校へ登校できた生徒がいる一方、一人ひとりの事情により家庭への働きかけ、医療機関との連携を進めているが、一進一退の生徒もいる。					対 前年度
						☔ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	いじめ不登校等に関する相談への対応率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	100	100	100	100	☀ (向上)
評価	目標値に達しており、相談に対しては100%対応している。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	(参考：相談件数) (件)	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	27,813	23,394	19,224	-	(---)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が4,170件減少した。新型コロナウイルス感染拡大防止による学校休業により、4月、5月の相談件数が著しく減少したことが要因の一つである。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	性行不良の生徒数 (人)	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	1	0	0	0	☀ (向上)
評価	目標値を達成した。これは、関係機関と連携し、未然防止に努めたことによるものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業02 健康教育の推進

指標	肥満度 ± 20%以上の児童の割合 (太りすぎ、痩せすぎ) (％)	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	7.3	7.5	9.1	5.5	☂ (低下)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が1.6ポイント低下した。「太りすぎ」「痩せすぎ」いずれも人数・割合ともに増加しており、コロナ禍における生活環境の変化が影響しているものと分析する。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業02 健康教育の推進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	肥満度±20%以上の生徒の割合（太りすぎ、痩せすぎ）（%）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	11.2	9.4	12.6	9.5	☂ (低下)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が3.2ポイント低下した。「太りすぎ」「痩せすぎ」いずれも人数・割合ともに増加しており、コロナ禍における生活環境の変化が影響しているものと分析する。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業03 学校教育における食育の推進

指標	食育に関する平均実践項目数（児童）（全5項目中）（項目）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	3.3	-	3.2	3.8	☂ (低下)
評価	H30年度（R元年度は数値未取得）の実績値に比べ、現状値が0.1ポイント低下した。新型コロナウイルス感染拡大防止による学校休業があり、年度初めの食育指導が十分できていなかったものと分析する。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業03 学校教育における食育の推進

指標	食育に関する平均実践項目数（生徒）（全5項目中）（項目）	基準値 (H30)	実績値 (R元)	実績値 (R02)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	2.9	-	2.9	3.0	☁ (横ばい)
評価	H30年度（R元年度は数値未取得）の実績値に比べ、現状値は横ばいだった。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)